

## 宗門の社会活動 明松寺馬事公苑

馬術は人と馬とが一体となって行う競技で、馬との共生、愛情、信頼醸成が人間教育に大変役立つことに着目した正道住職(当時副住職)は、昭和53年、当寺の環境と地形を生かし、クロスカントリーコース馬場を設営し、積極的に青少年健全育成のために、人馬一体の教育を施そうと計画しました。その後、各施設が整えられ、約30年を経た現在、研修施設「耕雲閣」共々全国的にも当馬事公苑は注目されています。また当苑出身の選手たちの馬術界における活躍もめざましく、全国的にも力のある選手が育っています。馬事公苑主催の競技大会が平成3年から開かれ以後、年中行事として開催され地域の馬術競技発展に貢献しています。



明松寺全景



明松寺馬事公苑  
全景

- 明松寺
- 競技馬場
- 練習馬場
- 審判棟
- 明松寺霊園
- 耕雲閣
- 覆馬場
- 殿舎



曹洞宗 萬年山 明松寺

〒381-3302 長野県上水内郡小川村高府15625  
TEL.026-269-2088  
FAX.026-269-2505

# 2008 世界の夢舞台に飛翔する 佐藤英賢選手を サポートしよう!



Beijing Olympic Athlete Mr.Sato Profile

# オリンピック出場おめでとう。北京の空に日の丸を掲げよう

▲明松寺付近からのアルプス大展望

## 馬術一筋、本場ヨーロッパで技術を磨く

明松寺住職の佐藤正道師の次男、佐藤英賢君が、今夏の北京オリンピック馬術競技、障害飛越部門の日本代表選手として選定されました。

これは、長野県馬術界にとりましては画期的な快挙であり誠に名誉な事と申せましょう。彼は、8歳の頃より父親であり、指導者でもある正道師より、兄、妹と共に馬術の指導を受け、めきめき技術を上達させました。

高校を卒業後は馬術の本場で学ぶべき、単身ベルギーへ留学、アントワープの厩舎に住み込み、馬の世話をしながら技術を磨いております。

彼は、条件や環境でも恵まれていた事は確かですが、それに加え彼自身の強い意志と、たゆまない研鑽が、今日のこの偉業をなし得たもので、この点は誰かが認めるところです。

## 地域の期待と馬術界の夢をのせて！

父親の正道師も馬術家で、かつて1980年モスクワ五輪の際、強化選手に選ばれながら、日本が五輪出場をボイコットしたため「玄の代表」として涙をのんだ経緯があり、今回の英賢君の出場は、明松寺馬事公苑、積年の夢をかなえたものと云えましょう。

どうか北京の夏空に日の丸が上がるよう、「愛馬とともに頑張ってもらいたい」と心をこめた声援を送ります。



▲ドイツ生まれの白馬カヤックDHと共に

## 佐藤英賢選手プロフィール

1986年1月8日 長野県小川村の明松寺(みょうしょうじ)に生まれる(現在22歳)  
 2004年3月 中条高校卒業  
 所属/明松寺馬事公苑  
 現在はベルギーのAXEL VERLOOY(アクセル・ペルロイ)厩舎で研修中  
 身長/165cm 体重/55kg

### ■主な成績

1998年(13歳) 国際チルドレン障害馬術世界大会(東京)	準優勝
1999年(14歳) 国際チルドレン障害馬術世界大会(アラブ首長国連邦・アブダビ)	準優勝
1999年 全日本チルドレン障害馬術世界大会	優勝
2000年(15歳) 全日本ジュニア障害馬術大会	優勝
2001年(16歳) 国民体育大会高知大会少年男子	優勝
2002年(17歳) 国民体育大会静岡大会少年男子	優勝
2003年(18歳) 全日本ダービー	優勝
2004年(19歳) 全日本ダービー	優勝
2005年(20歳) 全日本ダービー	優勝
2006年(21歳) 世界大会(ドイツ・アーヘン)	出場
2007年(22歳) 北京オリンピックグループG	優勝

明松寺の3兄弟の真ん中、兄(賢希)、妹(泰)とともに幼い頃から数々の馬術競技で活躍してきました。